

経営比較分析表（令和4年度決算）

高知県 日高村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	該当数値なし	100.00	2,233	

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
4,858	44.85	108.32
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
4,823	44.88	107.46

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和4年度全国平均

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

・収益的収支比率
類似団体平均値を下回っており、100%未満であるため、給水収益以外での収入で賄われている状況である。計画的に超過料金を引き上げる等の料金改定をおこなっているが、引き続き、R5年度にアセットマネジメントをおこない、料金の見直し等、経営改善を図っていく必要がある。

・企業債残高対給水収益比率
類似団体平均値より上回っているが、近いうちに投資規模や料金水準を見直すことも必要である。

・料金回収率
類似団体平均値を下回っている、100%未満であるため、給水収益以外での収入で賄われている状況である。

・給水原価
類似団体平均値より下回ってはいるが、水源施設の整備や管路施設の更新を計画的に行っているのが将来的に右肩上がりになっていくことが予想されるが、適宜、投資の効率化や維持管理費等の削減を検討し経営改善を図る。

・施設利用率
類似団体平均値・全国平均値ともに上回っており、季節によって需要の変動（お盆・正月）を考慮すると、適切な施設規模であるといえる。

・有収率
類似団体平均値・全国平均値ともに下回っている状況で、漏水や未徴収等が原因であることが予想される。漏水箇所の修繕等や計画的な老朽管の更新等では有収率の向上を図っているが追いついていない状況にある。

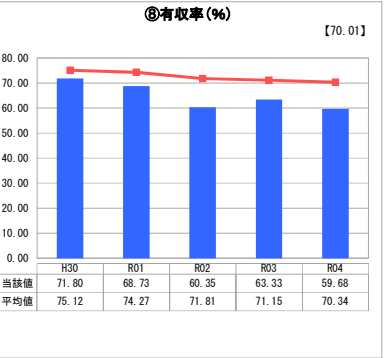
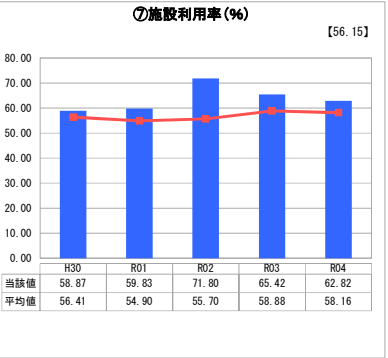
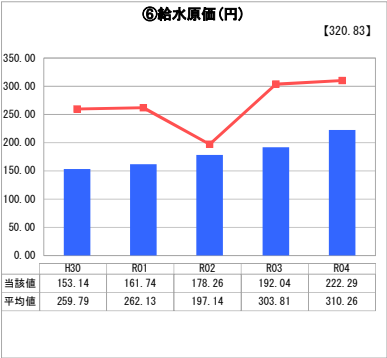
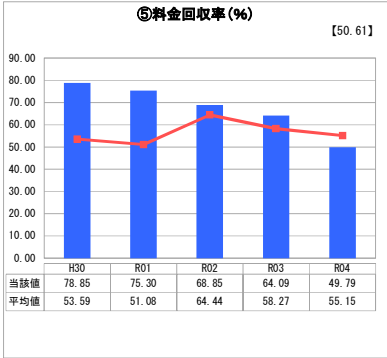
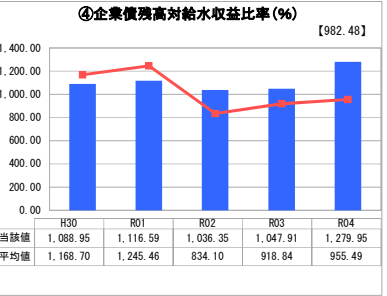
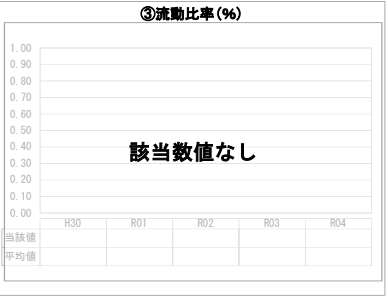
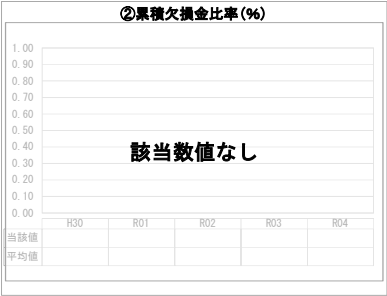
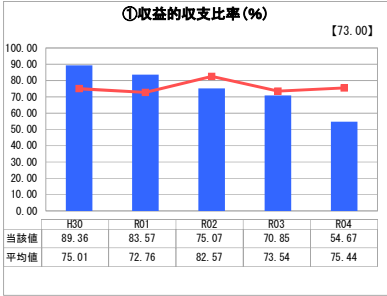
2. 老朽化の状況について

・管路更新率
平成18年度から老朽化の進む配水管路より管路更新を行っているが、まだ20年以上経過した管路も多く布設されており、更新が必要な管路がある。今後も財政を考慮したうえで計画的に老朽管の更新を行う予定なので老朽化や漏水事故等の改善が予想される。

全体総括

収益的収支比率と有収率をみると低い数値を示している。原因として漏水等の問題があげられるので、漏水箇所の迅速な修繕を行い、また、計画的に管路を更新していくことと併せて水道使用料金の見直しを行うことで全体の数値も上がり、健全かつ効率的な水道事業の運営が可能である。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

